

---

# エチュード5 : アプリオリとアポステリオリ、あるいはどちらでもなく

なつき

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

エチユード5：アプリオリとアポステリオリ、あるいはどちらでもなく

### 【Nコード】

N3583M

### 【作者名】

なつき

### 【あらすじ】

アプリオリとかアポステリオリとか、とかく不毛なもの思い。

(前書き)

ん。  
習作の習作です。小説というよりか、抒情詩に近いかも知れませ

眠っている君の、隣で思う。

わたしはどこまでも、一人だ。君とはぜつたい、一緒になれない。だってわたしは、わたしで完結してしまっているから。君だって、君で完結してしまっているから。それはもうどうしようもない。運命のいたずら、神さまの仕うち、名前をつけるのは勝手だ、でもただ事實はここにある。君の手を、握る。そしていとしむ。でも消えない。この残酷な事實は消えない。ぜつたいにぜつたいに、ぜつたいに消えない。

そういえば君と、こんな話をしたことがあった。わたしたちの関係は、偶然か必然か。わたしは必然と主張した。生まれる前から知ってたの、ずっとずっと、知ってたの。先天的直観、アプリオリ。けれども君は否定した。たくさん経験があつてこそ、こうしてわたしを見つけれられたのだと言った。君が言うのはアポステリオリ。経験によって、得られるもの。

ああ不毛だ。思い返していたって思う。アプリオリだとかアポステリオリだとか、どこまでも不毛だ、きりが無い、終わりが無い、不毛すぎる。どこまで行っても、同じ景色。でもそれを楽しんでるっていうんだから、やっぱりわたしたち、酔狂だ。

酔狂。その言葉はしっくりとくる。どこまでも一人であるわたしとどこまでも一人である君が二人になったみたいにかうして一緒にいるのは、そう、酔狂だ。酔狂。究極的に頭が良いと、やっぱりどこがおかしくなる。

だって普通どちらでも良いんでしよう、先天的とか後天的とか。一緒にいるだけで一緒にいることを信じられるものなんでしよう。そういうのってわたしにはおそろしく知能が低く思えるけれど、まあ、そういうものなんだろう。じっさい知能が高いと不幸って統計もあるらしいからね、もうそのこと自体、馬鹿みただけけれど。あ

あれだから、頭が良いと困るんだ。果てしない。

でもやっぱり、わたしと君は違う存在。だってわたしは生まれる前から、君は生まれた後なんでしょう。もうそれだけでべつの存在。はつきりとべつの存在。

わたしはかなしくなる。どうしようもなく。

どちらでも、なければ良い。アプリアリもアポステリアも一緒なら良い、ああでもこんなもの、合理論者も経験論者も怒ってしまう。悠久の歴史への反逆。

じゃあ、でも、どうすれば良いんだ。なす術、ない。わたしは、どうしたら。どうしたらこんなになしくなくなる。

夜明けを待つしかないみたい。そうして忘れるしかないみたい、日常の雑事に埋もれて。でもそれってすごく不幸な気がする。これもあくまで、直観的に。

わたしはいよいよ、どうしようもなくなつた。

幸せなはずなのに。きつと幸せすぎるんだ。究極的な幸せと究極的な不幸とは、多分に同じものだから。

わたしは、絶望する。

君への希求は満たされなのまま。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n3583m/>

---

エチュード5：アプリアリとアポステリアリ、あるいはどちらでもなく

2011年1月16日00時32分発行